



ち あか けっかん あお み
血は赤いのにどうして血管は青く見えるの

そと あお み けっかん じょうみやく
外から青く見える血管は静脈

けっかん どうみやく じょうみやく
 血管には、動脈と静脈があります。

しんぞう おく だ けつえき どうみやく とお もうさいけっかん なが ぜんしん い わた
 心臓から送り出された血液は、動脈を通して毛細血管へ流れ、全身に行き渡ります。そ
 して、毛細血管から血液は今度は静脈を通して、再び心臓にもどるのです。

どうみやく とお けつえき てつぶん あか しきそ さんそ
 動脈を通る血液は、ヘモグロビンという鉄分をもつ赤い色素をふくんでおり、酸素をた
 っぷりもっているため、あざやかな赤色をしています。

からだ さい どうみやく けつえき さんそ えいようそ
 体の細ぼうは、動脈の血液にふくまれている酸素をつかって、栄養素をエネルギーにか
 えます。このときに、炭酸ガスと水ができます。

どうみやく からだ ふか とお かべ あつ なか けつえき いろ そと み
 動脈は、体の深いところを通っており、その壁が厚いため、中の血液の色は外から見
 えません。

いっぽう そと あお み けっかん じょうみやく
 一方、外から青く見える血管は静脈なのです。

じょうみやく けつえき くら あか いろ
静脈の血液は、暗い赤むらさき色

もうさいけっかん けつえき くら あか いろ けつえき あつ しん
 毛細血管からもどってきた血液は、暗い赤むらさき色をしていて、この血液を集め、心
 臓にもどす役目をしているのが静脈です。

じょうみやく かべ かべ ひ とお けつえき み いろ あお み
 静脈の壁はうすく、この壁と皮ふを通して血液を見るため、じっさいの色よりは青く見
 えるのです。(監修 保志 宏)

